

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ジョイール稲毛		
○保護者評価実施期間	2026年2月3日		～ 2026年2月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15 (回答者数)	10
○従業者評価実施期間	2026年2月3日		～ 2026年2月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7 (回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月2日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援員間のコミュニケーションの高さ	支援員間でかなり活発的に支援内容に関して考えている様子が伺える。	それだけでは限界がある為、定期的に形式化した事業所内の支援会議を開き、児童の支援方法について模索していく。
2	一対一でより手厚い支援を行うことができる。	・その児童に合わせた支援が行うことができる。 →一対一での支援を行い、より近い距離感で関係を構築することができる。	・今後もその児童一人一人に合わせた療育プログラムを作成し、よりよい支援が行えるようにチームで考えていく。
3	訪問支援の有無	・関係機関との連携がかなり取りやすくなっていて、関係機関、通所、保護者三者で支援内容を共有できる。	・訪問支援員の数を増やし、訪問の件数を伸ばしさらに手厚い支援を行えるようにしたい。 ・関係機関に納得して訪問支援を受け入れてもらえるように支援内容の伝え方などは意識したい

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	スペースの狭さ	・一度に三人の利用者が入るとかなり苦しい。 ・個室がかなり小さく一つしかない。 →外の音も丸聞こえのためクールダウンに適していない	・支援の時間をずらしたり、しながら一気に来る利用者の数を減らす。(利用数は下げない) ・個室に関しては要検討
2	保護者との交流の少なさ	・父母会やペアトレなどは存在していないこと ・いい意味でも悪い意味でもデジタル化で面談も電話が多く顔を合わせての会話が少ない。	・家族支援がこの仕事において必要不可欠。 ・より保護者との関係を気づくためには、もっとコミュニケーションが取れるように働きかける必要がある。またそういった機会を作っていく必要があるのではないかと感じる。
3	避難訓練等のすくなさ	避難訓練などの災害対策が定期的に行っていない現状がある。	・今後いつどのタイミングで起きるかわからない災害に対しても、いつでも対応できるように備えておく必要性を感じる。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	ジョイーレ稲毛
------	---------

公表日 2026年3月30日

利用児童数 15

回収数 10

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10					
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	7	1		2		具体的に何人その日に支援員が配置されているのかを保護者に伝える機会はないため、必要であれば、何人の支援員が対応をしているのかを明記します。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	7	2		1		階段等危ない箇所に置いては支援員が必ず手を取り乗降を行うように努めます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	9	1				必ず毎日の清掃を行い、細かい玩具についても定期的に消毒を行えるように徹底します。
適切 な 支 援 の 提 供	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	8			2		面談時やプログラムを開始する際に、会社全体の目標と事業所の目標をどちらも提示して、どのような支援プログラムを行っていくのかをわかりやすく伝えられるように努めます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10					
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9				1	引き続き個別支援計画に反映し、保護者の方にわかりやすい形でご説明できるように準備します。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9	1				子どもの成長に合わせて、支援計画の課題の調整を細かく行えるよう努めます。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9				1	
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	5		1		4	プライバシーや個人情報保護の観点から難しい部分もありますが、できる限りで交流を行えるよう喜ばします。
保 護 者 へ	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10					
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3		2		5	利用しはじめてからまだ数ヶ月なので分かりかねます。 ペアレントトレーニングに関しては1度も開催したことが無かったため、会社全体で行えるかどうか協議し、必要に応じて行うようにします。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	9				1	毎回利用後の報告書にその日の出来事や学習内容、本人の様子や感情の変化など、とても細かく書かれているので様子を知ることができて大変ありがたいです。 引き続き行っていきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8				2	利用しはじめてからまだ数ヶ月なので分かりかねます。 引き続き共通理解ができるように、保護者や関係機関との連携を行っていきます。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9				1	

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	1	8	利用しはじめてからまだ数ヶ月なので分かりかねます。	過去行ったことがないため、会社全体で行うべきかを協議し必要があれば行います。
	19	子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	8		2		基本的には、いつでも相談の窓口を作っていますが、対応が遅れてしまう時もあるため、支援員間で声掛けをしながらできる限り家族の声を聞き逃さないように努めます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9		1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	7	1	2	利用しはじめてからまだ数ヶ月なので分かりかねます。	公式LINE等での案内は積極的に行っていますが、対応が遅れてしまう時もあるため、支援員間で声掛けをしながらできる限り家族の声を聞き逃さないように努めます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10				
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4	1	5		訓練の前には必ず、保護者の形に周知をし、安全配慮の観点で安心してもらえよう日頃から取り組んでいます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3	1	6	利用しはじめてからまだ数ヶ月なので分かりかねます。	上記と同じです。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7	1	2		保護者への周知が行えていなかったため、安全を確保している事をより具体的に伝えられるよう努めます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	8		2		小さい怪我でも必ず報告を入れるよう徹底させていただきます。
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	9		1		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	8	1	1	今日はジョイーレさんだよ、と伝えるといつもやったー！と喜んで通所しています。	より楽しく活動して貰えるように、支援内容の固定化を最小限にしています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	9		1	写真付きでとても詳しい活動報告を下さりありがとうございます。また学習面でも支援して下さり、大変満足しています。	今後も継続して行っています。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 2026年3月30日			
ジョイイレ稲毛					
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	1	3		<ul style="list-style-type: none"> 個室が少ないため、パーティションで対応しているが、もう一部屋くらいあるとよい。 集中スペースの確保が難しい 児発の利用数がかなり多く一コマに4人以上入ってしまうとかなり室内が埋まってしまうため、来年度以降は人数の調整をして午前・午後で3人ずつを上限として支援を行っていく
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4		<ul style="list-style-type: none"> 職員の配置数を考えてから利用者の獲得をしているため、不適切な配置がされていることが少ない 	<ul style="list-style-type: none"> 発達の度合いによって要配慮があるため人数が足りないと感じる場合もある。ゆとりのある職員人数のは位置がいいと感じる。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	1	3	<ul style="list-style-type: none"> トイレに関しては狭さもあるが、電気を明るくすることで暗さは補填できているように感じる 	<ul style="list-style-type: none"> 井戸水の調査が必要 階段に関しては段数が多く、大変な時がある
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	1	<ul style="list-style-type: none"> 清掃担当を決めているため、比較的きれいな空間を維持していると思う。 空いた時間に整理整頓や、物の配置について考えてくれる職員が多く、空間作りを常に意識していると感じる 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもによってはクールダウンが必要な場合もあり個室が必要と感じる
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	1	<ul style="list-style-type: none"> 必要な際に、個室を使用できている 	<ul style="list-style-type: none"> もう1つ完全な個室があると助かる
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	1		<ul style="list-style-type: none"> 朝会にて支援内容を共有できているが、フィードバックが少ないと感じる また、その支援に対して共有するだけで終わってしまい、もっと議論したり、新しい観点からのアプローチを会議の中に取り入れたらもっと良くなると感じる
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	2		<ul style="list-style-type: none"> 事業所内での意見はかなり活発に交換されているように思いますが、会社として組織としてはそうでないと感じる
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		4		
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	1	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に研修について会社から提示されているので機会はたくさんあると思う 	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> 全員の意見を反映する機会があるため、適切に作成されていると思う 	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	3	1	<ul style="list-style-type: none"> 児発管だけでなく、支援員の声を聞いて対応できている 	<ul style="list-style-type: none"> アセスメントに関して、必要なことを聞けていない時もあるのかなと反省をしている 共有も行っているが、もっと全員が確実に確認ができるように、保護者の意見等を書く場所を準備する必要があると感じる
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3	1	<ul style="list-style-type: none"> 支援を進めていく中で、変更の提案を行い、一緒に考えていける環境ではあると感じている 	<ul style="list-style-type: none"> 計画立案後、全体から意見を述べる機会があるが、全員の意見を反映させることは難しい 意見の共有方法等検討する必要がある
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> HUG上で目標が毎回確認できるため、何をすべきかわかりやすいと感じる 	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	1		

適切な支援の提供	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3	1	各自で行い、わからない時や、難しい時には自分からチームに確認をするのが細毛のスタイルになっているように感じる	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4		・各自で考えてプログラムを考えることができていると思う ・固定化させる所もありますが、その時々によりやるかやらないか判断をしている	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	3	1		小集団でできることもあれば難しいこともある。支援計画には小集団での活動も意識してもらえようような内容を記載していますが、現状は個別支援がメインになっている。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4		どんな支援をするのか、発言する場ができた	・意見や他から見たアプローチなど、議題が活発になるともっと良いなと感じる
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	2	支援後の打ち合わせをやっている時間は無いが、その代わりに次の日や、次の支援がある前に、前回の話を出して、チームで相談をして決めることがある	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4			
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	1	支援員から、目標についての意見があった際には、再検討をすることがある	
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	1		
関係機関や保護者との連携	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		4		福祉機関との連携は行えているように感じるが、普段の支援を担当していて、医療についてはあまり連携を感じたことがない
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2	2		・支援員の中では移行に向けた支援の提案や意見を述べる機会はあるが、反映はなかなかされていない ・学校によってはあまり協力的ではない所もある
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	1		
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。		4		機会があればお話しを聞きたい
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	2	2	場所での交流はないが、近所の公園では地域のお子さんとはトラブルなく過ごすことができています	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4			
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	3		全く行っていない為、今後行う場合は会社全体で考える必要があるように感じる

保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4			
	36	児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4			
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	4			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4		気になる利用者に対して、こちらからアプローチをしている場面がある	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4			父母会に関しても全くできていない為、必要があれば検討していく
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4			SNSに関しては限りがある為難しい MEO投稿に関しては行っている
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4			
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4		文章ではなく、電話や対面など人に合わせて情報伝達をしていると思う	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4			地域住民を招くことは物理的に難しいと感じる
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2	2		訓練の頻度に関しては少し少ない気がするため、今後は予定を組んで行えるように、また保護者にも周知をして行いたい
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	3	1		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4			
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	1		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4			
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	2	2		基本的には危険が生じる場面は特に注意をして活動を行っていますが、どこに危険性があるのか何が危険なのかまで共有することはできていない
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4		朝会で話合うことができています	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4		初めの研修で行うことができています	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4				